

とむに

Vol.11
2023.10

がん相談支援センターだより

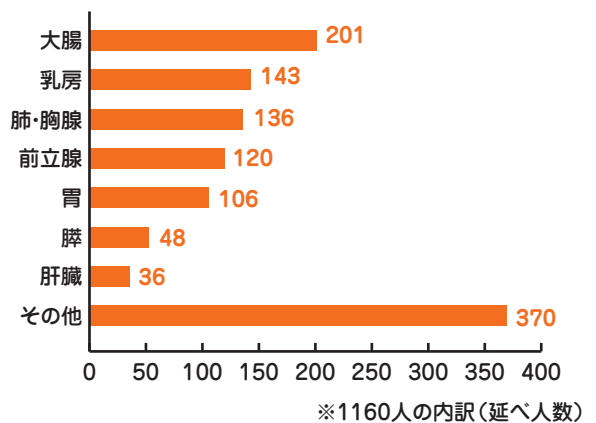
がん登録 ～がんのデータ化とその役割～

当院でがんの診断や治療を受けられた全ての患者さんのがんに関する情報を、登録・収集する仕組み、これを「院内がん登録」といいます。

当院では年間1,000人以上の患者さんが、がんと診断され、そのデータを専従の診療情報管理士が管理・分析しています。

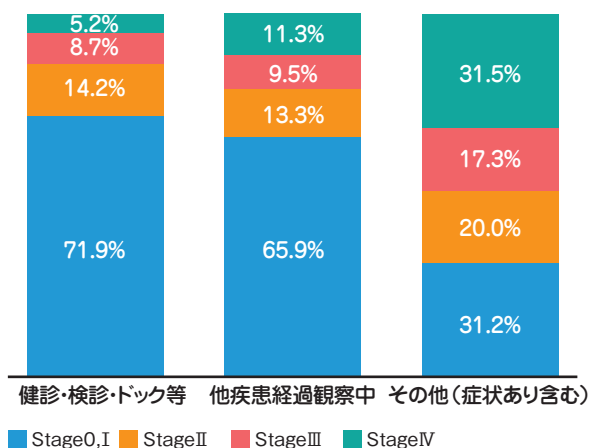
登録される情報には、新たにがんと診断された数、がんの発見経緯、がんと診断された人がその後どのくらいの割合で生存しているかなどがあり、国立がん研究センターが収集する「全国がん登録」に診療データを提供・登録し、国や地域のがん対策に役立てられます。

2022年に当院で がん登録の対象となった患者さん



データから見える患者さんの動向

発見経緯別・病期別 がん登録数割合 (2016年～2022年)



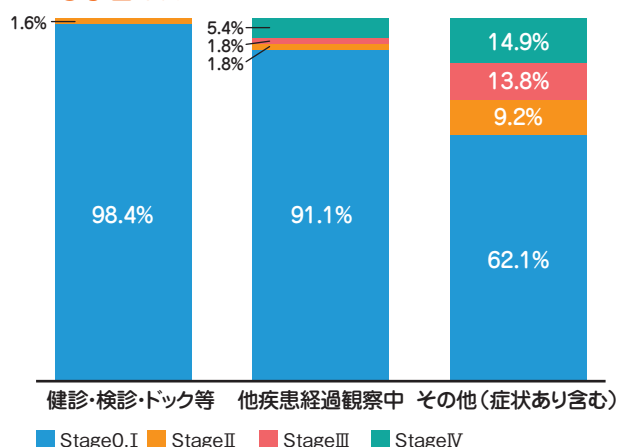
例えば左のグラフは、がんの発見経緯別の登録データを、ステージ別に振り分けた割合です。検診や人間ドック等で発見されるがんは初期のがんの割合が高く、自覚症状等で発見されるがんは、進行がんの割合が高くなっています。健診等が早期発見に有効であることを示すデータと言えます。



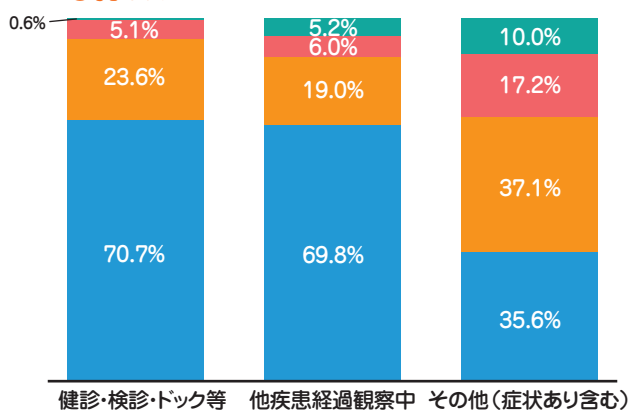
診療情報管理士

発見経緯別・病期別 がん登録数割合（2016年～2022年）

●子宮がん



●乳がん



こちら（上記表）は、子宮がんと乳がんに焦点を当てたデータです。

子宮がん・乳がんともに、がん検診や人間ドックで発見された場合はステージ0～1の割合が高くなって

います。また、子宮がん、乳がんは、50歳以下での診断症例の割合が、他の部位に比べて高いため、より早い時期からの検診が非常に重要だと言えます。

（表1）

表1	胃	大腸	肺	前立腺	乳腺	子宮	全体
71歳以上	68.7%	57.4%	69.3%	77.7%	32.2%	18.7%	58.8%
51～70歳	28.7%	37.3%	27.4%	22.1%	42.1%	39.2%	32.1%
41～50歳	2.2%	4.3%	2.6%	0.2%	19.3%	24.2%	6.4%
40歳以下	0.4%	1.1%	0.7%	0.0%	6.4%	17.9%	2.7%

年齢階級別・がん登録数（2016～2022年診断）

このように登録されたデータからは、がん患者さんの動向をみることができ、がんの予防や早期発見に役立てられます。

※もし自分に関する情報が二次利用されたくない場合は
当院の窓口（診療情報管理課）へお申し出ください。

乳がん・子宮がん検診受付中

★ドック・健診は予約制です。

- ✓ 乳がん検診、子宮がん検診は同日検査が可能です。セット割引や各種補助もあります。
- ✓ ご希望の方には女性医師が診察を担当いたします。
- ✓ マンモグラフィは女性放射線技師が担当いたします。

京都岡本記念病院 健診センター

TEL 0774-48-5611（直通）

〔受付時間〕 月曜日～土曜日 午後1時～午後5時



大切にします
こころとからだ やすらぎを

社会医療法人 岡本病院（財団）
京都岡本記念病院
がん相談支援センター

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山西ノロ100番地

TEL 0774-48-5500（代表）

FAX 0774-46-7835

〔受付時間〕 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時

★医療関係者・開業医の皆さまは地域医療連携室へお問い合わせください。TEL 0774-46-5981 / FAX 0774-46-7835